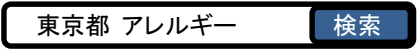


## 東京都アレルギー疾患対策推進計画(概要)

(令和4年3月改定)

<b>施策の柱 I</b> 適切な自己管理や生活環境の改善のための取組の推進	<b>施策の柱 II</b> 患者の状態に応じた適切な医療やケアを提供する体制の整備	<b>施策の柱 III</b> 生活の質の維持・向上を支援する環境づくり
<b>施策1</b> 患者・家族への自己管理のための情報提供等 <ul style="list-style-type: none"> <li>①「東京都アレルギー情報navi.」による情報提供</li> <li>②妊婦及び乳幼児保護者に対するアレルギー情報の発信</li> <li>③アレルギー疾患に関する専門医等による講演会</li> <li>④区市町村が実施する普及啓発への支援・講演会等への専門医等の派遣</li> <li>⑤デジタル技術を活用したアレルギー緊急時対応案内</li> <li>⑥アレルギー疾患対策推進に関する集中的広報展開</li> </ul> <p style="text-align: right;">【保健医療局】</p>	<b>施策6</b> 医療従事者の資質向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>①医師、歯科医師向け研修等の実施による専門的な知識の普及と技能の向上</li> <li>②専門的なアレルギー疾患医療の提供が可能な医師、歯科医師の育成</li> <li>③薬剤師、看護師、栄養士等に対する研修の実施</li> <li>④救急隊員に対する、アレルギー症状への対応及び自己注射が可能なアドレナリン製剤の取扱いについての教育</li> <li>⑤医療従事者に対するアレルギー疾患医療に関する最新の知見等の情報提供</li> </ul> <p style="text-align: right;">【保健医療局、東京消防庁】</p>	<b>施策9</b> 多様な相談に対応できる体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>①患者やその家族の支援に携わる関係者等に対する、相談のノウハウや実技などを内容とした研修等の実施</li> <li>②保健所等における、アレルギー疾患の予防や管理、室内環境の改善等に関する相談への対応</li> <li>③保健所や区市町村の保健師・栄養士等の職員等に対する技術的助言</li> <li>④区市町村が実施するアレルギー相談事業への支援</li> <li>⑤国が実施しているアレルギー相談事業や患者家族会とも連携した、多様な相談への対応</li> </ul> <p style="text-align: right;">【保健医療局】</p>
<b>施策2</b> 大気環境の改善 <ul style="list-style-type: none"> <li>①大気汚染物質の排出削減に向け、指導、審査、立入検査を実施するとともに自主的な取組を促進</li> <li>②ZEVを含む低公害・低燃費車の導入に対する助成、ディーゼル規制などによる自動車排出ガス削減対策</li> <li>③大気汚染物質の常時測定・監視、公表</li> </ul> <p style="text-align: right;">【環境局】</p>	<b>施策7</b> 医療提供体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>①幅広い診療領域に対応可能な拠点病院・専門病院の指定、専門的なアレルギー疾患医療を提供する医療機関のネットワークを強化</li> <li>②拠点病院・専門病院と地域の医療機関が円滑に連携できる体制の構築</li> </ul> <p style="text-align: right;">【保健医療局】</p>	<b>施策10</b> 社会福祉施設や学校等職員の緊急時対応力の向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>①社会福祉施設や学校等の職員に対する、ぜん息発作やアナフィラキシー症状が起きた時などの緊急時対応のための研修の実施</li> <li>②デジタル技術を活用したアレルギー緊急時対応案内(再掲)</li> <li>③学校の教職員に対する、アレルギー対応に関する知識の習得のための研修の実施</li> <li>④心肺蘇生法及びAEDの使用方法についての、応急救護訓練及び救命講習等の実施</li> </ul> <p style="text-align: right;">【保健医療局、教育庁、東京消防庁】</p>
<b>施策3</b> 花粉症対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>①スギ・ヒノキ林の伐採、花粉の少ないスギへの植替、伐採木材の利用促進</li> <li>②針葉樹と広葉樹の混交林化による花粉飛散の削減</li> <li>③花粉の飛散状況の継続的な観測、解析、情報提供</li> </ul> <p style="text-align: right;">【産業労働局、環境局、保健医療局】</p>	<b>施策8</b> 医療機関に関する情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>①アレルギー疾患診療を実施する医療機関の所在地や診療時間等の情報提供</li> <li>②専門的な医療機関に関する情報提供(「東京都アレルギー情報navi.」)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【保健医療局】</p>	<b>施策11</b> 事故防止・緊急時対応のための組織的取組の促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>①「学校給食における食物アレルギー対応指針」(文部科学省)等に基づいた、各学校における事故予防と緊急対応に関する体制づくりの推進</li> <li>②社会福祉施設や学校等における緊急時の組織的な対応のための体制整備への支援</li> <li>③社会福祉施設や学校等と医療機関などとの連携体制を構築するために、区市町村が行う取組等への支援</li> </ul> <p style="text-align: right;">【保健医療局、福祉局、教育庁、生活文化スポーツ局】</p>
<b>施策4</b> アレルゲン表示など食品に関する対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>①食品の製造・販売事業者等の監視指導によるアレルゲン表示の適正化、講習会等による普及啓発</li> <li>②製造段階における意図しないアレルゲンの混入防止のための食品製造業に対する監視指導、アレルゲン検査</li> <li>③アレルゲン表示違反による自主回収情報の提供</li> <li>④飲食店等における利用者へのアレルゲンに関する適切な情報提供の支援</li> </ul> <p style="text-align: right;">【保健医療局】</p>	<p>計画の全文は、東京都アレルギー情報navi.で閲覧できます。  <a href="https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/allergy/">https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/allergy/</a></p>	
<b>施策5</b> 生活環境が及ぼす影響に関する知識の普及等 <ul style="list-style-type: none"> <li>①生活環境が疾患に及ぼす影響についての最新の知見やデータを踏まえた普及啓発</li> <li>②アレルゲンや増悪因子の除去・軽減対策に関する情報提供等</li> </ul> <p style="text-align: right;">【保健医療局】</p>	<div style="text-align: center;">  <p>東京都 アレルギー 検索</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p>イメージキャラクター「きいちゃん」</p> </div> <p style="text-align: right;">【保健医療局、福祉局】</p>	

## 施策の柱 I (施策1～5) 適切な自己管理や生活環境の改善のための取組の推進

施策

取組状況

### ○東京都アレルギー情報navi.による情報提供

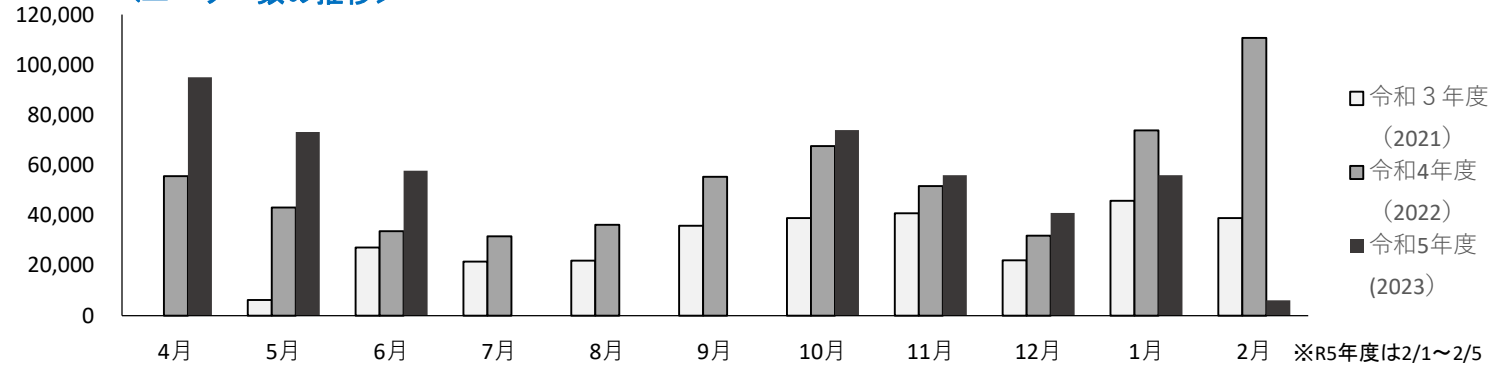
- ・アレルギー疾患に関する基礎的知識、花粉の飛散予測・飛散状況等の情報、研修、講演会等の情報、医療機関の情報
- ・掲載内容の医学的監修
- 「アトピー性皮膚炎」 googleアナリティクス解析を活用したページの見直し

### ※参考: アクセス状況

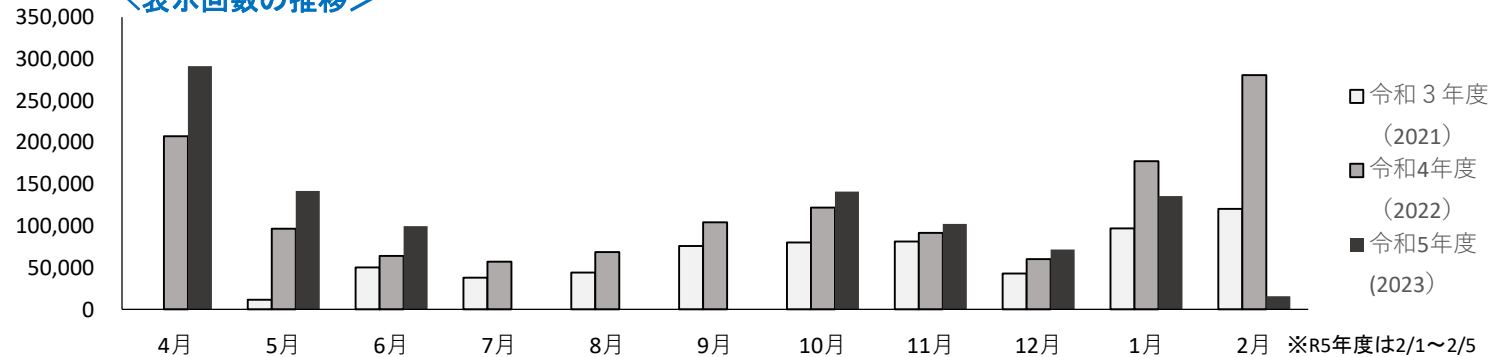
※Googleアナリティクス導入: R3年度5月

※Googleアナリティクスのバージョンアップにより、R5年度7月～9月まで集計不可

#### <ユーザー数の推移>



#### <表示回数の推移>



患者・家族への自己管理のための情報提供等

## 施策の柱 I (施策1～5) 適切な自己管理や生活環境の改善のための取組の推進

患者・家族への自己管理のための情報提供等

施策

取組状況

<よく閲覧されているページ(花粉以外のページ)>  
(令和5年10月1日～令和6年1月31日)

花粉ページ表示回数  
全体の約65%

施策	取組状況
合計	154,986
1 食物アレルギー   基礎知識   東京都アレルギー情報navi.	16,438
2 成人のぜん息   よくある質問   東京都アレルギー情報navi.	11,905
3 1「薬(ステロイド軟こう)を使用しても良くならない成人アトピー性皮膚炎」の場合   東京都アレルギー情報navi.	10,408
4 東京都アレルギー情報navi.	9,767
5 エビペン®の使い方   食物アレルギー緊急時対応ガイドランス   東京都アレルギー情報navi.	5,516
6 緊急時対応(食物アレルギー)   対応・対策   東京都アレルギー情報navi.	4,813
7 医療関係者向け情報   東京都アレルギー情報navi.	4,656
8 東京都発行(アレルギー疾患関連)   ガイドライン・出版物   東京都アレルギー情報navi.	4,437
9 食物アレルギー   東京都アレルギー情報navi.	4,122
10 小児のぜん息   よくある質問   東京都アレルギー情報navi.	4,021
11 アトピー性皮膚炎   基礎知識   東京都アレルギー情報navi.	3,546
12 アトピー性皮膚炎   よくある質問   東京都アレルギー情報navi.	3,480
13 食物アレルギー緊急時対応ガイドランス   東京都アレルギー情報navi.	2,857
14 2「複数のナッツ除去からクルミの治療開始に至った例」   東京都アレルギー情報navi.	2,744
15 食物アレルギー   対応・対策   東京都アレルギー情報navi.	2,719
16 食物アレルギー   よくある質問   東京都アレルギー情報navi.	2,703
17 アレルギー性鼻炎・アレルギー性結膜炎・花粉症   東京都アレルギー情報navi.	2,440
18 アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、花粉症   基礎知識   東京都アレルギー情報navi.	2,418
19 「成人で食物アレルギーと診断された42歳女性」   東京都アレルギー情報navi.	2,196
20 関係者向けWEB研修   東京都アレルギー情報navi.	2,095

施策の柱 I (施策1~5) 適切な自己管理や生活環境の改善のための取組の推進

施策

取組状況

○妊婦・乳幼児保護者に対するアレルギー情報の発信

- ・都内区市町村に対し、母子健康手帳交付時等にシール配布を依頼  
(配布数: 約11万部)
- ・拠点・専門病院に配布を依頼
- ・ランディングページに誘導し、乳幼児のアレルギーに関する情報を普及啓発



シールデザイン



ランディングページ

患者・家族への自己管理のための情報提供等


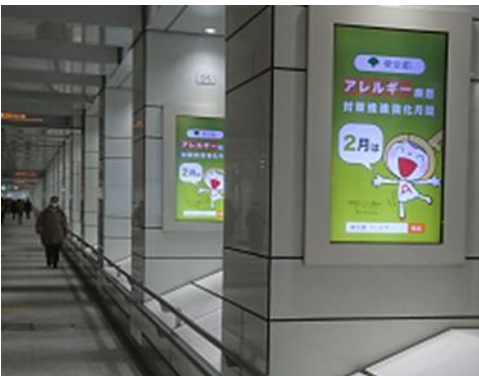


○都民向けアレルギー講演会 (動画配信: 2/1~2/29)

「いまこそ考えよう災害対策～アレルギー対応を中心に～」  
 講師: 帝京大学医学部小児科・アレルギーセンター  
 教授 小林 茂俊 氏





講演会ポスター

施策の柱 I (施策1～5) 適切な自己管理や生活環境の改善のための取組の推進

施策	取組状況
<p>患者・家族への自己管理のための情報提供等</p>	<p>○アレルギー疾患対策推進に関する集中的広報展開                      「東京都アレルギー疾患対策推進強化月間(2/1～2/29)」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会開催、キーワード連動型広告、デジタルサイネージによる動画掲出、都庁第一本庁舎1階にパネル掲示</li> <li>・月間特設ページの開設(講演会、妊婦・乳幼児保護者向け情報、花粉症対策、東京都や区市町村の取組など)</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>都庁第一本庁舎1階のパネル掲示</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>デジタルサイネージ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>キーワード連動型広告(イメージ)</p> </div> </div>
<p>花粉症対策の推進</p>	<p>○花粉の飛散状況等の観測、解析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スギ・ヒノキ等飛散花粉状況の定点観測                      (1月から5月前半まで都内12カ所、5月後半から11月まで都内9カ所)</li> <li>・飛散開始時期等に関する報道発表、ホームページ等による情報提供</li> </ul> <p>○花粉症に関する情報提供・普及啓発等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「花粉症一口メモ」(パンフレット)の配布(8,000部)</li> <li>・「東京都アレルギー情報navi.」等による情報提供</li> </ul> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  <p>花粉症一口メモ 2023年版</p> <p>東京都健康安全センター</p> </div>

## 施策の柱 I (施策1～5) 適切な自己管理や生活環境の改善のための取組の推進

施策	取組状況	
<p>アレルギー表示など 食品に関する対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ <b>食品表示法に基づく監視指導（都保健所及び事業所）</b> 食品製造業者、食品流通業者、食品販売業者等に対し、延べ148,900件実施（令和5年12月末現在）</li> <li>○ <b>適正表示推進者育成講習会の開催</b> 第1回：令和6年1月10日 登録者<sup>※1</sup> 362名、第2回：令和6年2月28日（予定） ※1：講習会を受講し、食品の適正表示推進者として新たに登録された者</li> <li>○ <b>適正表示推進者フォローアップ講習会の開催</b> 令和5年12月11日 受講者 448名</li> <li>○ <b>製造・調理施設の監視指導（都保健所及び健康安全研究センター）</b> 食品製造業、給食施設、飲食店等に対し、延べ16,208件実施（令和5年12月末現在）</li> <li>○ <b>食品のアレルギー検査（都保健所及び健康安全研究センター）</b> 食品製造業、給食施設に対し、乳、卵、小麦、そばのアレルギー検査を53検体実施（令和5年12月末現在）</li> <li>○ <b>食品表示法に基づく自主回収の届出</b> 32件（令和6年1月末現在） 届出<sup>※2</sup>された情報について、国と連携し、消費者に適切かつ速やかに情報提供 ※2：八王子市、町田市を除く多摩地区及び島しょ地区における届出</li> <li>○ <b>飲食店事業者向け食物アレルギー講習会（動画配信：11/14～11/27）</b> 受講者 302名</li> <li>○ <b>飲食店事業者向け資料「食物アレルギー対策に取り組みましょう」（コミュニケーションツール付）の改定・周知</b> 10,000部発行 都保健所・事業所や業界団体等を通して、飲食店等に配布</li> </ul>	
		<p>適正表示推進者育成講習会</p>
		<p>飲食店事業者向け資料</p>

施策の柱Ⅱ（施策6～8） 患者の状態に応じた適切な医療やケアを提供する体制の整備

施策	取組状況
医療従事者の資質向上	<p>○「アレルギー疾患治療専門研修」の開催（医師・歯科医師向け）</p> <p>(1)実施機関：慶応義塾大学病院 令和5年12月13日（WEB開催） 『アレルギー総合診療スキルアップセミナー2023』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①「蕁麻疹・アトピー性皮膚炎・薬疹の診断や鑑別ポイント」 講師：慶応義塾大学病院 皮膚科 宮川 明大 氏</li> <li>②「アレルギー性鼻炎の診断と治療のポイント」 講師：慶応義塾大学病院 耳鼻咽喉科 中山 梨絵 氏</li> <li>③「上眼瞼の翻転、眼瞼・結膜のアレルギー疾患の診断と鑑別」 講師：慶応義塾大学病院 眼科 矢津 啓之 氏</li> <li>④合同症例検討</li> </ul> <p>(2)実施機関：都立小児総合医療センター 令和5年12月19日（WEB開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①「小児気管支喘息治療・管理ガイドライン(JPGL)2023改訂」 講師：群馬大学大学院 教授 滝沢 琢己 氏</li> <li>②「JPGL 改訂～患者とのパートナーシップ(吸入指導)～」 講師：国立成育医療研究センター 宮地 裕美子 氏</li> </ul>

施策の柱Ⅱ（施策6～8） 患者の状態に応じた適切な医療やケアを提供する体制の整備

施策	取組状況
医療従事者の資質向上	<p>○「アレルギー疾患治療専門研修」の開催（看護師等医療従事者向け）</p> <p>(1)実施機関:国立成育医療研究センター                      令和5年10月26日(WEB開催)                      『第2回成育アレルギーメディカルスタッフセミナー』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①「蒸しパンやパンケーキ等の調理品を用いた食物経口負荷試験の有用性」                          講師:国立成育医療研究センター 松本 恭明 氏</li> <li>②「当センターでの医療的ケア 児に合併する食物アレルギー評価について」                          講師:国立成育医療研究センター 鈴木 大地 氏</li> <li>③食物アレルギー診療における管理栄養士の関わりと食事指導のコツ」                          講師:別府大学食物栄養科学部 教授 高松 伸枝 氏</li> </ul> <p>(2)実施機関:東京慈恵会医科大学附属病院                      令和6年2月28日(WEB開催予定)</p> <p style="text-align: right;">参加者:400名(暫定)</p>



施策の柱Ⅱ（施策6～8） 患者の状態に応じた適切な医療やケアを提供する体制の整備

施策	取組状況
医療従事者の資質向上	<p>○「医療従事者向け研修会」の開催                      実施機関：東京都医師会                      令和5年11月26日（WEB開催＋アーカイブ配信）                      「喘息治療の最前線 ～吸入療法を中心として～」                      講師：東海大学医学部附属病院 病院長 海老原 明典 氏</p> <p style="text-align: right;">当日参加者数：28名                      再生回数：130回（1月末時点）</p>
	<p>○「相談実務研修」の開催（薬剤師、看護師、栄養士等向け）（動画配信：12/22～）                      （1）子供のアレルギー疾患に関する相談実務研修                      ①「小児ぜん息の基礎知識」                      講師：昭和大学横浜市北部病院 こどもセンター 助教 前田 麻由 氏</p> <p style="text-align: right;">再生回数：701回（1月末時点）</p>
	<p>②「食物アレルギーの基礎知識」                      講師：さいわいこどもクリニック 古川 真弓 氏</p> <p style="text-align: right;">再生回数：593回（1月末時点）</p>
	<p>③「アトピー性皮膚炎の基礎知識」                      講師：国立成育医療研究センター アレルギーセンター 総合アレルギー科診療部長 福家 辰樹 氏</p> <p style="text-align: right;">再生回数：383回（1月末時点）</p>
	<p>（2）成人のアレルギー疾患に関する相談実務研修                      ①「成人ぜん息、COPDについて」                      講師：日本大学医学部 呼吸器内科 兼任講師 伊藤 玲子 氏</p> <p style="text-align: right;">再生回数：96回（1月末時点）</p> <p>②「成人のアレルギー性鼻炎について」                      講師：東京慈恵会医科大学附属病院 耳鼻咽喉科 講師 遠藤 朝則 氏</p> <p style="text-align: right;">再生回数：54回（1月末時点）</p>

## 施策の柱Ⅱ（施策6～8） 患者の状態に応じた適切な医療やケアを提供する体制の整備

施策	取組状況
<p><b>医療提供体制の整備</b></p>	<p><b>○アレルギー疾患医療拠点病院等連絡会の開催</b> 第1回：令和5年6月22日、第2回：令和5年11月29日</p> <p><b>○アレルギー疾患医療連携事業 ※令和5年度新規事業</b> 令和4年度実施の『アレルギー疾患医療連携の具体化に向けた検討』で示された、都内の医療連携体制整備に必要な取組を実施。令和5年度は2拠点病院等協力のもと先行実施。</p> <p>(1)アレルギー疾患医療連携ワーキンググループの設置 第1回：令和5年6月21日、第2回：7月27日、第3回10月23日、第4回：2月14日</p> <p>(2)アレルギー疾患に関する連携医療機関の登録・データベース構築 連携医療機関登録数：<u>36施設(38名)</u>（2月7日時点）</p> <p>(3)アレルギー疾患医療連携研修  <ul style="list-style-type: none"> <li>第1回：令和5年11月4日                      成育医療研究センター                      参加者：<u>80名</u></li> <li>第2回：令和6年1月20日                      昭和大学病院                      参加者：<u>100名</u></li> </ul> </p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1135 772 1535 1358"> <p><b>東京都保健医療局主催 アレルギー疾患医療連携研修(第1回)のご案内</b></p> <p>アレルギー診療におけるかかりつけ医療機関・アレルギー拠点病院の診療範囲・連携方法</p> <p>令和5年 11月4日(土) 15:00～18:20</p> <p>15:00～15:05 開会のご挨拶 東京都保健医療局健康安全部環境保健事業担当課長</p> <p>15:05～15:35 ご案内 アレルギー疾患医療連携事業について(連携医療機関の登録とアレルギー手帳) アレルギー疾患医療連携事業推進委員会(有償責任監査法人トート)</p> <p>15:35～16:05 アトピー性皮膚炎 (カキユラムコード：F3) 国立成育医療研究センター 総合アレルギー科 診療部長 山本 貴和子 先生</p> <p>16:10～16:40 食物アレルギー (カキユラムコード：I6) 国立成育医療研究センター 総合アレルギー科 診療部長 塚本 寛樹 先生</p> <p>16:40～17:10 食物アレルギー (カキユラムコード：S1) 国立成育医療研究センター 総合アレルギー科 菅原 真治 先生</p> <p>17:15～17:45 気管支喘息 (カキユラムコード：S) 国立成育医療研究センター アレルギーセンター長 大宮 幸弘 先生</p> <p>17:45～18:20 懇談会</p> <p>会場：成育医療研究センターのバブが公開 (対面：50名(他職種)、オンライン：150名)</p> <p>会場：国立成育医療研究センター1F講義室 対面：オンライン (zoom)</p> <p>参加費：全額無料(11月1日(水)17:00まで)</p> <p>対象：都内でアレルギー疾患の診療を実施している医療機関の医師、看護師、薬剤師等医療従事者</p> <p>申込費：無料</p> <p>主催：日本アレルギー学会 生涯学習講座の単位取得可能(取得可能なカキユラムコードは「カキユラムコード」)</p> <p>多摩地区以下フォームの受け付けがあります</p> <p>国立成育医療研究センター 〒157-8533 東京都世田谷区大蔵2-10-1 小田急線 成育駅南口徒歩約10分 東武東上線 成育駅南口徒歩約10分 東武東上線 成育駅南口徒歩約10分 成育駅南口 バス徒歩40分</p> <p>研修費：研修費(1時間まで620円、以降30分毎310円)</p> <p>申込：2025年11月10日(火)12時迄 東京都保健医療局健康安全部環境保健事業担当課長 TEL:03-5323-6100 FAX:03-5323-6101 Eメール: allergy_2023@dmh.metro.tokyo.lg.jp</p> </div> <div data-bbox="1570 772 1970 1358"> <p><b>東京都保健医療局主催 アレルギー疾患医療連携研修(第2回)のご案内</b></p> <p>アレルギー診療におけるかかりつけ医療機関・アレルギー拠点病院の診療範囲・連携方法</p> <p>令和6年 1月20日(土) 15:00～18:30</p> <p>15:00～15:10 開会のご挨拶 東京都保健医療局健康安全部環境保健事業担当課長 昭和大学病院 病院長 相良 博典 先生</p> <p>15:10～15:40 ご案内 アレルギー疾患医療連携事業について(連携医療機関の登録とアレルギー手帳) アレルギー疾患医療連携事業推進委員会(有償責任監査法人トート)</p> <p>15:40～16:10 皮膚科：アトピー性皮膚炎・痒疹 (カキユラムコード：26) 昭和大学病院 皮膚科 教授 藤又 真子 先生</p> <p>16:15～16:45 成人内科：難治性喘息・食物アレルギー (カキユラムコード：10) 昭和大学病院 呼吸器・アレルギー内科 准教授 鈴木 寛太郎 先生</p> <p>16:45～17:15 小児科：難治性喘息・食物アレルギー (カキユラムコード：12) 昭和大学病院 小児科 教授 今村 幸生 先生</p> <p>17:20～17:50 耳鼻科：難治性アレルギー性鼻炎 (カキユラムコード：39) 昭和大学病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科 准教授 平野 康次郎 先生</p> <p>17:50～18:30 情報交換会 情報交換会(現地参加のみ：講師の先生等と情報交換や質問ができます)</p> <p>会場：昭和大学 成育医療研究センターのバブが公開 (対面：50名(他職種)、オンライン：150名)</p> <p>会場：昭和大学 上野校舎 3F 学業室 対面：オンライン (zoom)</p> <p>参加費：全額無料(1月19日(土)17:00まで)</p> <p>対象：都内でアレルギー疾患の診療を実施している医療機関の医師、看護師、薬剤師等医療従事者</p> <p>申込費：無料</p> <p>主催：日本アレルギー学会 生涯学習講座の単位取得可能(取得可能なカキユラムコードは「カキユラムコード」)</p> <p>多摩地区以下フォームの受け付けがあります</p> <p>昭和大学 上野校舎 〒142-8588 東京都目黒区川崎1丁目1番地20 JR有楽町線 上野駅南口徒歩約12分 ・池袋駅(東武池袋線)から徒歩7分 ・池袋駅(東武東上線)から徒歩12分</p> <p>※会場に駐車場がございます。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。</p> </div> </div>

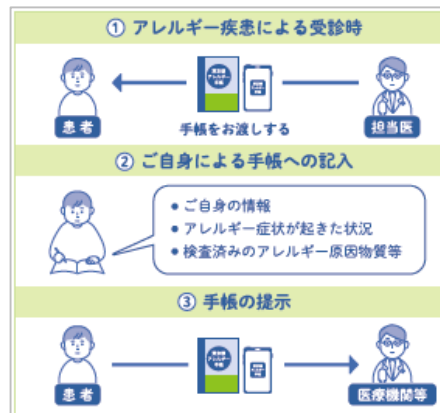
施策の柱Ⅱ（施策6～8） 患者の状態に応じた適切な医療やケアを提供する体制の整備

施策

取組状況

(4)アレルギー手帳の開発

・紙版：連携医療機関に登録した施設に配布



目次

- 1. アレルギー手帳について ..... p.3-4
- 2. あなたの大切な情報 ..... p.5-6
- 3. アレルギーに関する情報 ..... p.7-10
- 4. アレルギーに関する問診情報 ..... p.11-16
- 5. 受診歴・診察内容 ..... p.17-24
- 6. アレルギー原因物質 検査結果等 ..... p.25-26
- 7. 東京都アレルギー情報 navi. .... p.27-28

医療提供体制の整備

**2. あなたの大切な情報**

▶ **基本情報**

フリガナ \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

大正・昭和・平成・令和

生年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

▶ **かかりつけ医リスト**

医療機関名	診療科名	担当医名
【記載例】 〇〇クリニック	皮膚科	東京 太郎

▶ **あなたのアレルギー疾患**

該当する項目に☑をつけてください。(複数可)

疾患名	発症時期
<input type="checkbox"/> 気管支喘息	歳から
<input type="checkbox"/> アトピー性皮膚炎	歳から
<input type="checkbox"/> アレルギー性鼻炎	歳から
<input type="checkbox"/> アレルギー性結膜炎	歳から
<input type="checkbox"/> 花粉症(季節性アレルギー鼻炎)	歳から
<input type="checkbox"/> 食物アレルギー	歳から
<input type="checkbox"/> 薬剤アレルギー	歳から
<input type="checkbox"/> 金属アレルギー	歳から
<input type="checkbox"/> その他( )	歳から


▶ **ぜんそくに関する情報**

ぜんそくの発症歴	年	月
入院となったぜんそく発作歴	年	月
	年	月
	年	月
	年	月
	年	月
予定外受診したぜんそく発作歴 (重篤な発作等で、予定していた受診日以外に受診した発作)	年	月
	年	月
	年	月
	年	月
	年	月

**5. 受診歴・診察内容 (1/4)**

受診年月日等	担当医へ伝えたいこと	担当医から指示・検査・治療等
年 月 日 医療機関 担当医		
年 月 日 医療機関 担当医		
年 月 日 医療機関 担当医		
年 月 日 医療機関 担当医		

施策の柱Ⅱ（施策6～8） 患者の状態に応じた適切な医療やケアを提供する体制の整備

施策	取組状況
<p>医療提供体制の整備</p>	<p>・WEB版 令和5年12月運用開始</p> 
<p>医療機関に関する情報の提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「東京都アレルギー情報navi.」による 都民への情報提供             <ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギー疾患医療拠点病院等に関する情報の掲載</li> </ul> </li> <li>○東京都医療機関案内サービス「ひまわり」による情報提供             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページや電話等によりアレルギー疾患の診療を実施している 医療機関に関する情報を提供</li> </ul> </li> </ul>

施策の柱Ⅲ(施策9～12) 生活の質の維持・向上を支援する環境づくり

施策	取組状況
<p>多様な相談に対応できる体制の充実</p>	<p>○「相談実務研修」の開催（社会福祉施設等職員向け）(動画配信:12/22～) ※再掲</p> <p>(1) 子供のアレルギー疾患に関する相談実務研修</p> <p>①「小児ぜん息の基礎知識」                      講師:昭和大学横浜市北部病院 こどもセンター 助教 前田 麻由 氏                      再生回数:701回(1月末時点)</p> <p>②「食物アレルギーの基礎知識」                      講師:さいわいこどもクリニック 古川 真弓 氏                      再生回数:593回(1月末時点)</p> <p>③「アトピー性皮膚炎の基礎知識」                      講師:国立成育医療研究センター アレルギーセンター                      総合アレルギー科診療部長 福家 辰樹 氏                      再生回数:383回(1月末時点)</p> <p>(2) 成人のアレルギー疾患に関する相談実務研修</p> <p>①「成人ぜん息、COPDについて」                      講師:日本大学医学部 呼吸器内科 兼任講師 伊藤 玲子 氏                      再生回数:96回(1月末時点)</p> <p>②「成人のアレルギー性鼻炎について」                      講師:東京慈恵会医科大学附属病院 耳鼻咽喉科 講師 遠藤 朝則 氏                      再生回数:54回(1月末時点)</p> <p>○研修資料や普及啓発資料等を用いた技術的助言の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急時対応マニュアル等の配布</li> <li>・ 都民向けリーフレットの作成・配布</li> </ul>

施策の柱Ⅲ(施策9~12) 生活の質の維持・向上を支援する環境づくり

施策	取組状況														
<p>社会福祉施設や学校等職員の緊急時対応力の向上</p>	<p>○「ぜん息・食物アレルギー緊急時対応研修」の開催                      アナフィラキシーの基礎知識と緊急時対応の実際                      (1)学童期の子供を預かる施設向け                      令和5年10月13日(会場開催) <span style="float:right">参加者数 145名</span>                      (2)保育施設向け                      令和6年1月19日(会場開催) <span style="float:right">参加者数 506名</span>                      講師:(1)(2)ともに東京都立小児総合医療センターアレルギー科                      梶田直樹氏、山野織江氏、井上三奈枝氏</p>														
	<p>○デジタル技術を活用した緊急時対応ガイダンス                      (保育施設等向けβ版の改良と患者家族向けβ版を実装予定)                      ・概要:音声・動画等を活用し、スマートフォン等で直感的にわかりやすく操作できる『緊急時対応ガイダンス』を「東京都アレルギー情報navi.」に実装する。                      ・目的:アナフィラキシー発生時に必要な対応について、デジタル技術を活用して案内することにより、保育施設等の関係施設や、患者・家族の緊急時対応を支援する。                      ・監修:東京都立小児総合医療センター</p>														
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設向け</td> <td>開発</td> <td>B版公開 試行、改良</td> <td>本格運用</td> </tr> <tr> <td>患者・家族向け</td> <td></td> <td>構成検討 開発</td> <td>B版公開 試行、改良</td> </tr> </tbody> </table>		令和4年度	令和5年度	令和6年度	施設向け	開発	B版公開 試行、改良	本格運用	患者・家族向け		構成検討 開発	B版公開 試行、改良			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度												
施設向け	開発	B版公開 試行、改良	本格運用												
患者・家族向け		構成検討 開発	B版公開 試行、改良												

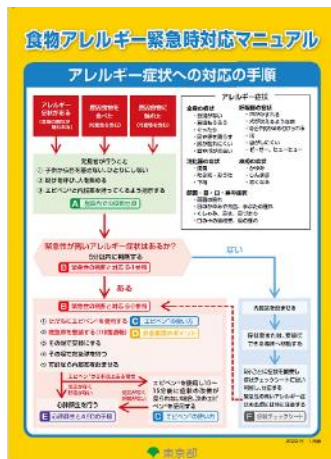
施策の柱Ⅲ(施策9~12) 生活の質の維持・向上を支援する環境づくり

施策

取組状況

社会福祉施設や学校等職員の  
緊急時対応力の向上

○デジタル技術を活用した緊急時対応ガイダンス



※現行マニュアル  
(紙・PDF)も継続して活用

**食物アレルギー 緊急時対応ガイダンス**

**緊急性が高いアレルギー症状への対応**

迷ったらエピペン®を打つ！  
ただちに119番通報をする

**1 ただちにエピペン®を使用する**  
(注) リンク先のページでは音声がかかります  
エピペン®の使い方

**2 救急車を要請する (119番通報)**  
(注) 電話機能を持つスマートフォン等をご使用の場合は119番に発信します  
119番通報する

**3 その場で安静にする**  
立たせたり、歩かせたりしない！  
安静を保つ体位

**4 その場で救急隊を待つ**

**5 可能なら内服薬を飲ませる**

- エピペン®を使用し10~15分後に症状の改善が見られない場合は、次のエピペン®を使用する(2本以上ある場合)
- 反応がなく、呼吸がなければ心肺蘇生を行う  
(注) リンク先のページでは音声がかかります

心肺蘇生やAEDの手順



施策の柱Ⅲ(施策9～12) 生活の質の維持・向上を支援する環境づくり

施策	取組状況
<p>事故防止・緊急時対応のための組織的取組の促進</p>	<p>○「アレルギー対応体制強化研修」の開催                      (1) 社会福祉施設管理者等の施設向け                      令和5年11月24日(WEB開催)                      「食物アレルギーの事故予防対策」                      講師:昭和大学 医学部 小児科学講座 教授・昭和大学病院                      小児医療センター長 今井 孝成 氏                      視聴者数:617名</p> <p>(2) 区市町村職員向け                      ①母子保健主管課職員向け                      令和5年10月6日(WEB開催)                      「母子保健事業で取り組むアレルギー疾患の発症予防・重症化予防」                      講師:さいわいこどもクリニック 古川 真弓 氏                      参加者数:18名</p> <p>②保育所主管課職員向け                      令和6年1月26日(WEB開催)                      「保育施設におけるアレルギー疾患対応について～こどもの安全のために行政に求められる役割とは～」                      講師:小児総合医療センター 森田 久美子 氏                      参加者数:31名</p> <p>○ 研修資料や普及啓発資料等を用いた技術的助言の実施                      ・ 緊急時対応マニュアル等の配布                      ・ 都民向けリーフレットの作成・配布</p>
<p>災害時に備えた体制整備</p>	<p>○都民向けアレルギー講演会(動画配信:2/1～2/29) ※再掲                      「いまこそ考えよう災害対策～アレルギー対応を中心に～」                      講師:帝京大学医学部小児科・アレルギーセンター 教授 小林 茂俊 氏</p> <p>○「東京都アレルギー情報navi.」による災害発生時の対策に関する情報提供</p> <p>○都・各区市町村の地域防災計画等の内容確認及び助言</p>



施策展開の土台

施策を推進するための取組

施策	取組状況
<p>専門的知見等を取り入れた 対策の検討等</p>	<p>○アレルギー疾患対策検討部会 第1回：7月28日、第2回：11月10日、第3回：1月11日、第4回：3月6日（予定） 【内容】 ・アレルギー疾患対策事業について ・令和6年度アレルギー調査について ・東京都アレルギー情報navi. の監修について 「アトピー性皮膚炎」</p> <p>○アレルギー疾患医療拠点病院等検討部会 第1回：7月28日、第2回：1月26日 【内容】 ・東京都アレルギー疾患医療拠点病院等の状況等について ・令和5年度アレルギー疾患医療連携事業について ・アレルギー疾患医療拠点病院等の公募・指定について</p> <p>○アレルギー疾患医療拠点病院等連絡会の開催 第1回：6月22日、第2回：11月29日 【内容】 ・アレルギー疾患医療連携事業について ・東京都アレルギー疾患治療専門研修について ・普及啓発事業について</p>